



～未来に残そう！ ソメイヨシノ～

市立鷺沼小学校で、桜の植え替え工事で発生した伐採木等を利用した体験授業を実施しました。

市立鷺沼小学校で、街路樹更新工事の伐採木の利活用や地域貢献の一環として、宮前区役所道路公園センターと矢島建設工業株式会社（街路樹更新工事受注業者）が、小学校の協力を得て、小学4年生の児童に対して体験授業を行ないました。座学では、桜の生態や街路樹の役割などを昔の写真や更新工事の写真を見ながら学び、校庭では、工事で使用するショベルカーの乗車や枝切りを体験し、本市が行っている身近に行われているまちづくりを学んでいただきました。座学では、「桜のクイズがおもしろかった」、ショベルカーの試乗体験では、「緊張した」、枝切り体験では「思ったよりも硬かった」等の御意見を児童からいただき、大変有意義な授業を実施することができました。また、体験授業の最後には伐採したソメイヨシノの枝で作ったコースターを児童に配布しました。

- 1 場所 鷺沼小学校 教室及び校庭
- 2 日時令和7年5月29日(木) 10時50分から12時20分(3時間目と4時間目の体験授業)
- 3 講師 宮前区役所道路公園センター職員、矢島建設工業株式会社（街路樹更新工事受注業者）
- 4 参加 市立鷺沼小学校 小学4年生児童 6クラス（195名）
- 5 内容
 - ・市道鷺沼線（春待坂）の桜の歴史、更新工事の目的や桜の生態等を教室で説明。
 - ・校庭に工事で使用している建設重機を搬入し、試乗体験や枝切り体験。



教室での授業の様子



ショベルカーの体験乗車



枝切り体験



<問合せ先>

川崎市宮前区役所道路公園センター整備担当 野村
044-877-1661